

# 連携医院のご紹介

今回は"皆様が笑顔で来院できる歯医者さん"を目指しておられる、南区比治山本町の「中西歯科医院」の中西 茂 副院長にお話を伺いました。



中西副院長

## 医療法人あした会 中西歯科医院

〒732-0816  
広島市南区比治山本町16-35  
広島産業文化センター12F  
電話/0120-25-6480  
理事長/中西 保二  
副院長/中西 茂  
診療科目/歯科



明るい診察室

産業文化センターの▶  
12階にあります

### ○いつ開業されましたか。

地元広島の南区皆実町に開業しました。1990年に当地に移転開業いたしました。

### ○開業されてから今までのことを教えてください。

今までは勤務医として働いていましたが、4年前に中西歯科医院に戻ってまいりました。院長である父と一緒に働くことになりましたが、特に問題もなくスムーズに診療することができ、父には感謝をしています。また長く働いているベテランスタッフもあり、働きやすく有難い環境で仕事をさせていただいています。

### ○力を入れている事などを教えてください。

歯周病予防に力を入れています。当院は3DS治療(除菌療法)を行なっています。細菌は目に見えないので3DS治療で細菌の数を減らし虫歯・歯周病予防を行なっています。また当院では、一人ひとりのサポートをするために、歯科衛生士の担当制を設けています。担当の歯科衛生士が、継続的にメンテナンスをさせていただき、ご自身のリスクを自覚してもらうことで、意識を高めることにつながっています。

### ○毎日の診療で大切にされている事や、やりがいは?

わかりやすい治療を心がけています。また歯の大切さを伝え

ることで、患者さんは意外と歯のことを知らないのでもっとお話しするようにしています。すべての診療台にはモニターが付いていて、口腔内写真を撮って治療のBefore-Afterを見ていただいたり、病状を分かりやすくお伝えするために活用しています。

### ○県病院はどんなところですか。県病院に一言。

当院で手に負えない患者さんを診てもらう"駆け込み寺"のような存在です。いつも患者さんを紹介させてもらって助かっています。

### ○その他、お伝えしたい事

当院では、安心してご来院いただけるよう、使い回しをせず、患者様1人1人に対して器具を交換し、切削器具、切削パー、口腔内洗浄用シリンジなど、お口の中に入るものは、全て滅菌した器具を使用しています。またゴム手袋やエプロン、コップ、ヘッドカバーなどできうる限りのものを使い捨てにしています。歯科医師、スタッフともに高い意識を持って取り組んでいますので、安心してご来院ください。

#### 【取材後記】

ビル最上階からの眺めが絶景でした。歯だけでなく患者さんの健康をトータル的に考えてくださる、患者さんに優しいクリニックだと感じました。

# もみじ

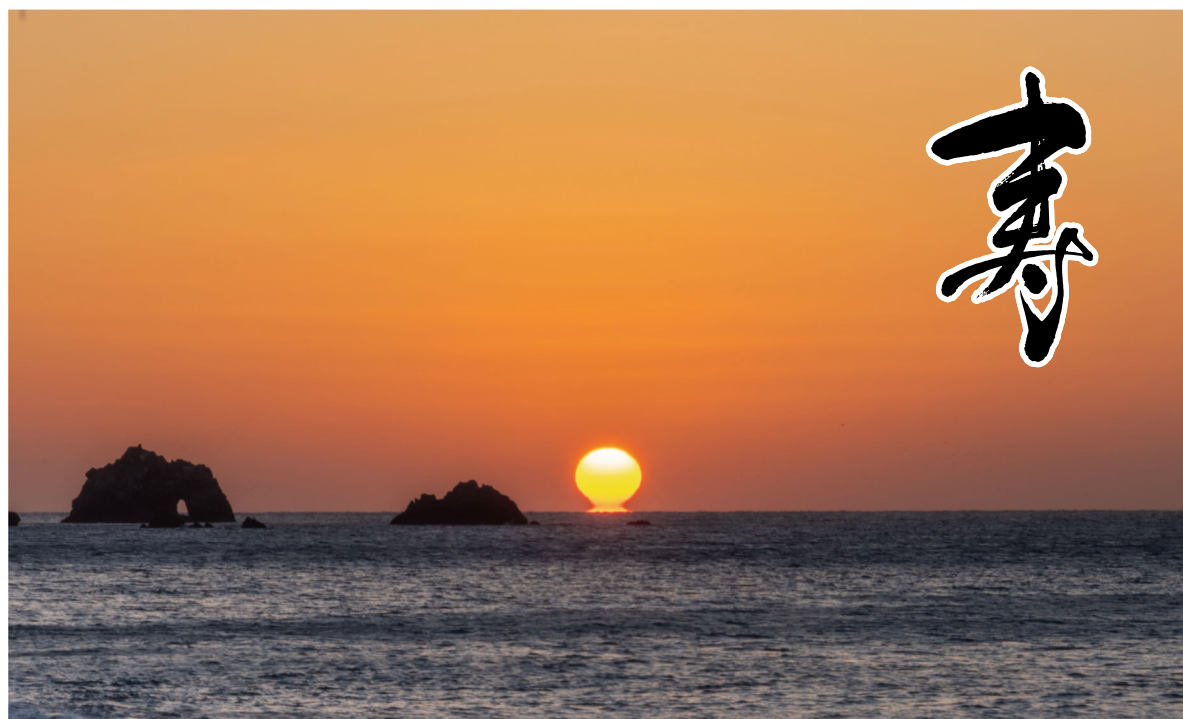


県立広島病院 ☎082-254-1818 (代)  
〒734-8530 広島市南区宇品神田1丁目5番54号

第155号  
2022.1.1  
発行



理念：県民の皆様に愛され信頼される病院をめざします



新春を迎え  
謹んでお慶びを  
申し上げます

申し上げます



昨年までの二年間は、コロナウイルス感染症の拡大、変異株の出現で、経済を含めたあらゆる分野で大きな影響を被り、医療においても病床ひっ迫、通常医療の一部制限など厳しい状況が続きました。

ワクチン接種の普及で感染者数は減少していますが、新たな変異株の出現でこの先予断を許しません。

当院では今年も引き続き、コロナウイルス感染症に對して、地道に感染防止対策を継続して行いながら、今まで通り高度急性期医療と、コロナウイルス感染者に對する医療を両立し、「県民の命を守る」使命を果たしていきます。

二〇二二年の干支「壬寅」は、「陽氣を孕み、春の胎動を助く」、冬が厳しいほど春の芽吹きは生命力に溢れ、華々しく生まれることを表しているそうです。

皆様にとりまして、本年がより一層充実した年となりますことを祈念しております。



令和四年 元旦

県立広島病院 院長  
板本 敏行

## 県立広島病院からのお知らせ

### がん医療従事者研修会

開催日 令和4年 1月11日(火)  
時間 19:00~20:30  
場所 中央棟2階 講堂  
テーマ 放射線療法の最前線  
座長 臨床腫瘍科(兼)緩和ケア科 主任部長/篠崎 勝則  
演者 演題1 食道癌の化学放射線療法の実際 臨床腫瘍科 部長/平田 文宏  
演題2 適応拡大される高精度放射線治療 放射線治療科 副部長/川畑 秀雄  
対象 医療従事者及びその関係者  
問合せ先 総務課管理係(担当/石岡)  
Tel.082-254-1818(内線/4271)



### 1月のがんサロン

開催日 令和4年 1月19日(水)  
時間 14:00~15:00  
場所 新東棟2階 総合研修室(オンライン参加できます)  
テーマ 乳がんのはなし  
講師 乳腺外科部長/尾崎 慎治 医師  
対象 悪性腫瘍(がん)の患者さん及びそのご家族  
当院での受診歴は問いません  
問合せ先 がん相談支援センター  
Tel.082-256-3561(定元)  
※感染状況によりオンラインのみになる場合あり  
申込専用 hphchiikirenkei@pref.hiroshima.lg.jp



当院研修医の活動を紹介します!

# 研修歯科医師のつぶやき

上田医師



令和3年4月より県立広島病院歯科・口腔外科で初期臨床研修をさせていただいている歯科医の上田です。地域の多くの先生方から患者さんをご紹介頂き、充実した研修生活を送ることができています。大変感謝しております。

外来診療では問診や簡単な検査、レントゲン撮影や一般歯科治療といった基本的な処置を担当しています。一人で埋伏智歯(歯茎に隠れている親知らず)の抜歯ができるようになることを目標に口腔外科処置の助手をしながら、自身でできる範囲を増やしています。また全症例の口腔外科手術に助手として参加し、顔面骨折などのプレート除去や抜歯では執刀させていただくこともあります。入院患者さんの受け持ちにもなり、術後の創部管理を行っています。糖尿病や高血圧症、脳梗塞等をお持ちの方も多く、全身疾患の知識が求められます。また、救命救急医療での顔面外傷症例や、院内外の医科とのコンサルトで受診される患者さんの症例、嚥下回診などから医科歯科・多職種連携の大切さを実感しています。入院していた患者さんが退院され、外来で元気な姿を見せてくださるととても嬉しいです。

昨年11月8日に翠町地域包括支援センター主催の「イキイキ! 元気アップ講座」の1コマとして、歯周病についての講演を行いました。内容としては歯周病が身近な病気であること、日々の口腔ケアの方法とかかりつけ歯科を作ってもらおうことの大切さを講演させていただきました。

受講者の方のうなずき等のリアクションに助けられ無事に講演を終えることができ、分かりやすかったと好評の声を頂きました。8020運動事業(日本歯科医師会が推進している「80歳になっても20本以上自分の歯を保とう」という運動)で表彰を受けた方がいらっしゃる、8割強の方が歯間ブラシ・フロスを使用されていたりと、翠町の方々の口腔管理の意識の高さを感じました。

学術活動としては、日本口腔科学会中国・四国地方部会にて初めて学会発表を経験させていただきました。発表したことの達成感と、他の方の発表を聞くことで受けた刺激から、今まではあまり興味がなかった研究活動についても意欲をもつことができました。

私は左利きなのですがやはり医療器具は右利きに使用しやすくできていて、特にエンジン(歯を削るドリルのような機械)はコードの関係上、右手で使わざるを得ないことがほとんどです。左利きであることを学生時代はデメリットと感じていましたが、抜歯手技などは左手の方が操作を行いやすい場所もあります。両利きとして上手に使い分けができるよう、指導医にアドバイスを頂きながら日々頑張っています。

残り1年と少し、県立広島病院でまだまだ多くのことを吸収し、患者さんに信頼していただける一人前の歯科医師になりたいと思っております。ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、どうか今年もよろしくお願い致します。



手術



巡回講演会



Web学会発表



声をかけ下さいね!

ハネボノ

## 脳心臓血管カンファレンス

脳心臓血管センター長 / 上田 浩徳

### 一過性の記憶障害を呈した60歳代女性

【脳神経内科 / 木下 直人】

**症例** 60歳代女性。引越しの準備をしていた時に突然「なぜ引越すのか?」「なぜ家を売するのか?」「どうしてここにいるのか?」等の発言を繰り返す様になり、当院救急外来に救急搬送された。来院時、血圧・脈拍・体温・血中酸素濃度等に問題はなかった。名前は答えられるが、日付や来院した場所は答えられず、桜・猫・電車等の簡単な単語の遅延再生も出来ない状態であった。引き算等の計算は可能であった。四肢筋力低下はなく、運動・感覚等には神経学的異常は認められなかった。その他、脳波・髄液検査・頭部MRI・全身CT検査も著変は認められなかった。入院し、翌日には記憶が改善してきたが、救急搬送された前後の記憶は消失していた。入院翌日の頭部MRI拡散強調画像で海馬CA1領域に高信号を認めた。以上、病歴・経過・臨床検査から一過性全健忘(Transient global amnesia: TGA)と診断した。

TGAは突然発症の強い前向き健忘が特徴で、見当識や自己認識は比較的保たれる疾患です。発作中は何度も同じ質問を繰り返し、健忘症状以外は他に神経学的所見を伴わず、記憶障害は一過性で、多くは24時間以内に消失します。1958年にFisherとAdamsが比較的典型的な病状を呈する12例を報告しTGAと名付けています。TGAの診断にはHodgesの診断基準「①発作中の情報が目撃者から得られる②発作中、明らかな前向き健忘が存在する③意識障害はなく、高次脳機能障害は健忘に限られる④発作中、神経学的局所徴候はない⑤てんかんの特徴がない⑥発作は24時間以内に消失する⑦最近の頭部外傷や活動性のてんかんのある患者は除外する」が用いられます。発症率は3-8人/10万人で50-70歳が75%を占め、40歳以下はまれで、再発率は低いとされています(6-10%)。発症誘因としては急な冷水や熱湯への曝露、身体的運動、感情的・精神的ストレス、疼痛、医学的処置等があります。発症機序に関しては、片頭痛やてんかん発作との関連のほか、海馬CA1領域は虚血に対して脆弱な部位であることから①脳血管障害の可能性②発症誘因などによりCA1領域の緩徐な血流低下が生じ、一過性の細胞障害性浮腫が生じる可能性③内頸静脈弁機能不全や内頸静脈逆流時間の延長が高率に認められるとする報告から静脈うっ滞による可能性等が推定されていますが未だ確立されていません。近年、急性心筋梗塞・たこつぼ心筋症・大動脈解離等の循環器疾患との合併も報告されています。

# 外科医の独り言...no.123

## — 冬に熱中症 —

新年明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。新年のご挨拶は巻頭言に書いていますのでここでは省略いたします。とにかく今年こそコロナの呪縛から解放されたいと切望しているのは皆さんも同じだと思います。

さて、年明け早々縁起でもない話で大変恐縮ですが、やはり冬になって寒くなると、血圧が心配になる方も多いと思います。急激な寒暖の差で血圧が急激に変動し、心臓や脳の血管の血流に支障をきたして心筋梗塞や脳卒中が引き起こされ、場合によっては突然死の原因となります。このような状態をヒートショックと呼び、特に冬場に多く、高齢者によく見られるのが特徴のようです。少し古いデータですが、2013年に全国で入浴中の急死例は年間約19,000件だったそうで、なんとこれは交通事故死亡者数の約5倍です。

私は現在64歳で、定義上まだ高齢者の仲間入りをしていませんが、用心に越したことはありません。妻は、冬場になると脱衣所に電気ストーブを持ち込んで温め、浴槽のふたを半分開けて湯気で浴室を温めておいてくれます。そして呪文を唱えるがごとく、「ヒートショックは怖い」を連発します。しつこく言わなくても「医者なんだからわかるとるわい」などと反論することはなく、その労りに感謝しています。

入浴中の突然死のほとんどはヒートショックが原因だと思っていましたが、実はそうではなく、入浴熱中症の方が圧倒的に多いということを知りビックリしているところです。体温37度の方が湯温41℃の風呂に33分浸かると深部体温は40℃に達し、それを超えると熱中症の症状が出始めて、意識が朦朧となり場合によっては浴槽の中で意識を失い溺れてしまいます。さらに深部体温が42.5℃を超えると致命的な不整脈が起こり突然死する危険性が高くなります。特に

高齢者は、暑さ寒さに対する感覚や反応が鈍くなるので、風呂でのぼせて熱中症になっていても、感覚的には熱いと感じにくく気づかないうちに大変なことになってしまいます。

もちろん、酒を飲んで風呂で長湯をするのもってのほかのようです。今思い返してみると、酒を飲んで風呂に入って気持ちよくなり、気づかぬうちに風呂の中で眠り込み、溺れそうになったことは私も幾度とあります。そして半身浴に凝って、毎日やっていた時期もありました。38℃くらいのぬるいお湯に30分間入るとじわーっと汗が出てきて、それだけで体重が0.5kg近く減ることに喜びを見つけましたが、結局風呂から上がって冷えたビールを飲むので体重は元に戻ります。健康のために始めたはずですが、汗をかけばかくほど気持ちがよかったです。いつの間にか41℃のお湯に30分間という修行に変わっていました。まさに毎日熱中症にかかっていたようなもので、風呂上りや朝起きても体がだるくてつらかったこともありました。まさに医者の不養生ですが医者も人間です。

寒くなったら温泉もいいですね。せっかく来たのだから何度もゆっくり長い時間湯に浸かりたいですね。でも熱い湯に長時間はいるのは危ないということです。せめて10分間だけです。そしてお酒を飲む前に入りましょう。皆さん気を付けてください。

私もあと一年もすれば高齢者の仲間入りです。健康に関するテレビ番組を録画して何度も復習し、巷の知識が私より豊富な妻の言いつけを真面目に守ろうと決心しましたが、人は何度も同じことをしつこく繰り返すといわれるとつらいということも理解してほしいものです。



院長 / 板本 敏行

## 県立広島商業高等学校から感謝のこもったお花を頂きました!!

コロナの影響で需要が減ったり、規格外で廃棄される花を有効活用して地域を元気にしたいという県立広島商業高校の商業研究部の生徒さんの思いから、気軽に楽しめる価格で提供するサブスクリプションサービスが始動しました。売上の一部で地域の施設に花を提供されており、そのお花が新型コロナウイルス感染症の対応や、コロナ禍の中、日夜医療を提供し続けている医療従事者への感謝の気持ちとして届けられました。



生徒さんからの感謝の気持ちをしっかりと受け取りました